# 職員が最強のみしまファン

「三島が好き」。そんな思いで働く先輩職員を紹介します。

## 豊田　雄二

平成 10 年度入庁（20 年目）
三島駅周辺整備推進課
＜三島駅南口の再開発を担当＞

　三島駅南口のような大規模再開発は、三島市では初めてです。このような仕事に携われること、成果が形となり残っていくことは大きなやりがいです。
　業務すべてが、三島に住む家族や親しい人のためになると思えるのも、市役所ならでは。それが、モチベーションになっています。

プライベート

息子のミニバスケットボールの練習を見るのが日課。一緒に練習する日も。

## 小澤　紀子

平成 16 年度入庁（14 年目）
市民税課：市民税係
＜住民税の賦課決定を担当＞

　市内出身ではありませんが、三島に愛着があり、志望しました。
　市役所では、定期的に異動があり、さまざまな業務に就くことになりますが職員同士のつながりが強く、課を越え助け合っています。
　部活動も盛んで、趣味を通じても仲間が増え、自分の視野も広がりますよ。

プライベート

市役所の部活動に参加し、公私ともに多くの人と交流。気分転換にも◎

## 山本　希

平成 25 年度入庁（５年目）
資産税課：土地班
＜土地評価や固定資産税の賦課を担当＞

　まちの人とまちづくりの活動をすることが大好きで、「みしまびと」のメンバーとして、イベントの企画や運営をすることもあります。休日や終業後には、面白い取り組みをしているまちを見に行ったり、勉強会に参加したり。
　三島をどうしたらよりよくできるのか考えることが楽しいです。

プライベート

「みしまびと」の活動や、まちづくりの活動は、もはや生活の一部!?

市ホームページでは、職員のインタビューの詳細を掲載しています。
三島市役所で働くイメージがしやすいよう、１日のスケジュール、プライベートの過ごし方なども紹介しています。ぜひ参考にしてください。

三島市　職員採用　検索

## 小柴　昂之

平成 26 年度入庁（４年目）
文化振興課
＜市美術展など各種文化事業の担当＞

県外の大学でしたが、三島で働きたくて、Ｕターン就職しました。

三島市役所は、新しいことに挑戦でき、応援し支えてくれる風土があります。前例がないものは、レールがない分大変ですが、やりがいがあります。また、イベントに来ていただいた市民の方が喜んでいる姿を見ると嬉しいですね。

**プライベート**

学生時代から陸上を続けている。同期や仲間と色々なスポーツに挑戦中。

## 沖島　夏実

平成 28 年度入庁（２年目）：技師
都市計画課：歴史・まちづくり係
＜景観形成に関連する業務の担当＞

技師として計画から管理運営まで携われ、地元の自然や景観に関われる仕事をしたくて三島市を選びました。

市民の皆さんと近くで触れ合えるのは市役所ならではだと思います。説明会をした際に、参加者が覚えていてくれ、声をかけられたときは、とても嬉しかったです。

**プライベート**

同期や地元の友達との食事、先輩と参加するバトミントンで息抜きを。

## 柿島　淳

平成５年度入庁（25 年目）
広報広聴課・電子広報戦略室
＜シティプロモーションの担当＞

三島の魅力を地元の人と一緒になって発見し、磨き上げられること。これは、三島市役所で働くことのやりがいであるとともに、醍醐味。三島には、前向きにこのまちをもっとよくしたいという考えの人たちが大勢います。

そんな素敵な人たちと、まちづくりができ幸せです。

**プライベート**

午前４時 30 分～６時をスキルアップタイムと名付け、デザインの勉強を。